



# 人間ロータリークラブ



Weekly Report

2013-2014 R I 会長：ロン D. パートン  
 R I 第 2570 地区ガバナー：中井 眞一郎  
 会長：友野 政彦 幹事：西山 祐三  
 例会日：木曜日 12：30～13：30  
 例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケット・ホール  
 Tel.04-2963-1111

会報委員長：関谷 永久 当番：撰田 順一  
 事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号  
 Tel.04-2964-1700 Fax.04-2965-5788  
 Email：iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

## 第 20 号 2788 回例会 2013 年 11 月 21 日 (木)

### 会長の時間

### 友野政彦会長

台風 30 号のフィリピンにおける被害が連日報じられています。この件につきまして、ロン・パートン RI 会長よりメールが届いておりますのでご紹介いたします。

### 朋友ロータリアンの皆様

ご存知のように、11 月 8 日、史上最大の台風がフィリピン沿岸の町や村を襲い、甚大な被害をもたらしました。何千という方が命を落とし、数十万人の被災者が家を無くし、食料や水の無い生活を強いられることとなりました。

ロータリアンである私たちも、こうした被災者を救いたいと考えていると思います。クラブの皆様には、緊急援助物資を提供する為に今すぐ行動を起すとともに、家屋や学校、事業の建て直しなど、復興に向けた計画を立て始めていただけるようお願い致します。ロータリーは災害救援団体ではありませんが、助けを必要とする人を支援することが、ロータリーの仕事です。

更に続けて RI 会長はロータリーのパートナー団体である「シェルターボックス」への支援を呼び掛けられています。「シェルターボックス」とはイギリスのコーンウォールを拠点とするチャリティー団体で、被災地へテントやコンロなど生活に必要な物資一式を詰めた箱を送り届ける活動をしており、東日本大震災の際も同団体から沢山の支援を受けています。また、中井ガバナーも地区として被災地を支援する旨を述べています。当クラブは本日の例会終了後、臨時理事会を開催し義捐金の件を決議する予定です。

さて、話題は変わりますが本日はボージョレヌーヴォーの解禁日です。人間ロータリークラブは木曜日が例会日ですので、11 月の第三木曜のボージョレ解禁日には毎年例会の後、予約していたボージョレを買って帰ることにしています。今年はやや熟成に時間がかかっていますが、当たり年だそうです。

### 幹事報告

### 西山祐三幹事

来週の地区大会登録受付 12 時 30 分～13 時  
 記念コンサート 13 時 15 分～13 時 45 分  
 本会議 14 時～18 時 ★航空公園駅東口から会場シャトルバスが 10 分間隔程度で運行、当日はクラブブレザー、クラブタイを着用をお願いします。

### ●委員長報告

#### 健康管理委員会

#### 豊田義継委員長

先般の例会では斉藤福太郎会員と齋藤金作会員に卓話を頂きありがとうございました。別件なんですけど、12/12 さくら草ホールにて 3 時から入間基地司令の空将補、田中幹士氏の講演会があります。テーマ「制服を脱いで話す防衛講話～歴史観、国家観～」挙ってのご参加お待ちしております。

#### 諮問委員会

#### 関根靖郎委員長

本日午後 6 時半より「やまき」にて諮問委員会を開催いたしますので、宜しくお願い致します。

### < 出席報告 >

#### 木下登出席委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
39 名	28 名	71.7%	89.5%

事前欠席連絡 5 名

### < ニコニコBOX >

#### 滝沢文夫 S A A

細淵克則君～昨日、青年会議所の O B 会で、赤いチャンチャンコのお祝いをしていただきました。関根靖郎君～早退します。

本日 ¥2,000

累計 ¥411,000

### ■ 回覧、配布物

- ① 地区大会決議案・規定案のご説明
- ② 武蔵野音楽大学演奏会のお知らせ
- ③ 12/12 座禅会出欠表
- ④ 12/19 クリスマス家族例会出欠席表
- ⑤ 他クラブ例会変更のお知らせ
- ⑥ 週報 19 号

## 会 員 卓 話

「11月・ロータリー財団月間・・・皆さんでロータリー財団を考えて見ましょう。」

ロータリー財団委員長 齋藤栄作委員長



財団の目的は世界で良いことをしよう！です。

2017年にロータリー財団は設立100周年を迎えます。RIの戦略計画を行ってゆくための財団である事がより明確に打ち出されて来ています。財団への寄付をお願いするためには寄付の種類を共に勉強し、その寄付がどのように使用されて行くのかを理解してゆく必要があります。

国際ロータリーの使命は以下3項目からなります。

①他者に奉仕する事。②高い倫理基準を維持する事。③世界理解親善、平和を推進(advance)する事。ロータリー財団の使命は3番目の世界理解、親善、平和を達成できる様にする事です。その役割は国際ロータリーの承認を得て目標を実現していく事です。

2013～2014年度 ロータリー財団は4つの目標を掲げています。

①ポリオの撲滅・・・もう一步のところまで来ています。②財団に対する自覚と誇りを育む事  
③ポリオ撲滅に向けての成功、努力が自覚と誇りを育む。④新しい補助金モデルの導入・・・全世界導入を成功させ未来の夢を実現する。

革新的なプロジェクトへの参加

より公平で平和的な世界を築くために革新的なプロジェクトと創造的なパートナーシップ参加。

☆年次基金目標額一人\$100ドルで達成 1億2千万ドル

グローバル補助金 ロータリーの優先活動 (6つの重点分野に補助金は使われるべきである。)

○平和と紛争予防・紛争解決 (平和の推進)

○疾病予防と治療 (疾病との闘い)

○水と衛生 (きれいな水の提供)

○母子の健康

○基本的教育と識字率向上 (教育の支援)

○経済と地域社会の発展 (地元経済の成長)

未来の夢計画には5つの目的があり、手続を簡素化するために、新地区補助金とグローバル補助金の2種類のみとなります。

**新地区補助金** 財団の使命に当てはまる活動を支援するために地区に一括で支払われる補助金です。小額の支給ですが地区と財団補助金が身近になる補助金です。

**グローバル補助金** 6つの重点分野において多大な影響をもたらす持続可能な大規模プロジェクトを支援する。パッケージグランドを提唱する事も出来ます。

**持続可能性とは？**＝補助金資金が全て使用された後にも地域社会の継続的ニーズを満たすためにプロジェクトがもたらした影響を長期的に持続できる事

**財団支援**＝財団寄付を募ること、その資金を活用して財団プログラムに参加する事。

### 寄付の種類

#### ○年次寄付

用途を指定した用途指定寄付 (ポリオプラス等)、

用途を指定しない年次寄付があります。

年次寄付は2年間の利殖期間を置いて運営費を捻出し3年後に全額をその年次のプログラムのために使用する仕組みになっています。

#### ○恒久基金寄付

この基金への寄付は年次寄付と違い元本金には手を付けずその利子配当だけをプログラム資金に充て安定した運営を図ろうというものです。例えば100ドルの寄付でケニア2人の子供の1年分の学費と教材費。500ドルで南アフリカ小学生150人の為の図書。インドの孤児院にベッド10台

ポリオ撲滅について(10月24日世界ポリオデー) ロンドンバートン2013年-14年度RI会長(アメリカ・ノーマンRC)は「私たちは今、ポリオとの闘いにおいて最終章にさしかかっています最重要項目として位置づけ「未来の夢」という全く新しい補助金制度を開始するにあたり「ロータリー財団の歴史において新たな章に入りましたと言及しました。(ロータリーの友7月号)

**ロータリー・カードへの入会をお願いします。**

会報委員会 (関谷・平岡・忽滑谷)